

雪は人を育む

まちの将来を担う子どもを育むため、札幌の特色の一つである雪を題材にした教育を展開。身近なことへの関心を高め、生きる力を養います。

通学路の安全に
子どものアイデアを生かす

❄️ 冬の危険な場所が分かるマップ作り

小学校の授業で、住んでいる地域ごとに分かれて積雪時の危険箇所が分かる地図を作成。子どもの目線で意見を出し合うことで、事故の防止につなげるとともに発想力を育みます。



アイデアが詰まったマップをみんなの前で発表。表現力の向上にもつなげている

雪を通して
自分の住むまちを知ってほしい
雪は厄介者という方もいますが、札幌に住む子どもたちには、雪の持つ素晴らしさを理解してほしいと願っています。雪に親しむ授業を通して、このまちへの愛着を深めてほしいですね。



豊平区豊平小学校 伊藤 正敏 校長

子どもたちの視点で札幌の冬を考える

❄️ 雪と暮らすおはなし発表会

子どもたちが冬や雪について学んだことを披露します。ステージ発表のほか、工夫を凝らした壁新聞などの展示もあります。

冬を楽しく感じるきっかけになりました
小学校の授業で、雪を使った遊びを学んで発表した経験から「雪は楽しさをくれるもの」だと感じるようになりました。家の除雪を手伝いながら、弟と雪合戦や雪だるま作りをして、今でも冬ならではの遊びを楽しんでいますよ。



過去の発表会に参加した
大谷高校2年 土屋 有輝さん

ちょっと大変。
でも、
札幌の魅力を
語る上で
欠かせないもの。

雪が本格的に降り積もるこの時期。「もし札幌に雪が降らなかったら方も多いのではないのでしょうか。ここでは、雪と共に生きてきた市民向きにとらえる札幌らしい取り組み

【詳細】雪対策室計画課 ☎211-2682



←会場には、雪との暮らしを応援するキャラクター「ゆきだるマン」も登場



土屋さんは小学5年の時に発表。スキーなど冬の楽しみ方を大勢の人に伝えた

おはなし
発表会で

①ステージ発表をする方と
②出展作品を募集します!

日時3/7(土)10時～16時30分

会場サッポロファクトリーアトリウム(中央区北2東4)

対象①は小中学生、②は中学生以下の方
申込区役所やホームページで配布中の応募用紙を、①は2/6(金)、②は27(金)(いずれも必着)まで

※観覧される方は当日直接会場にお越しください

雪は天からの贈り物

まちににぎわいを生み、子どもたちの心を育む力を持つ雪。それは、「天からの贈り物」であるといえます。この冬は、雪のある暮らしをいま一度見つめ直し、札幌ならではの雪との親しみ方を考えてみてはいかがでしょうか。